

R7 学校アンケート(教職員)

7 豊 富 の 視 点 で	設 問 No.	項 目	□ そう思う □ おおむねそう思う □ あまりそう思わない □ そう思わない									
			0.0%	10.0%	20.0%	30.0%	40.0%	50.0%	60.0%	70.0%	80.0%	90.0%
全 般	1	学校の雰囲気がよく、生徒は、楽しく通っている	36.8%					60.5%				4.6%
	2	学校の生徒には、みんなでやろうという自主性や連帯感がある	36.8%					55.3%				7.9%
	3	生徒たちのことをよく考え、生徒たちから信頼されていると感じる	28.9%					65.8%				5.3%
確 かな 学 力 の 保 障	4	学校は、生徒主体の体験的・主体的な授業に取り組み、学ぶ楽しさを味わわせている	23.7%					68.4%				7.9%
	5	学校は、子どもたちに知識や技能、自分で考え実行する力などを育てている	28.9%					65.8%				5.3%
	6	学校は、授業や家庭学習で、タブレット端末などICTを有効に活用して課題を追究したり解決したりできるようにしている。	31.6%					57.9%				10.5%
豊 か な 心 の 育 成	7	学校は、「あいさつ」「歌」「ボランティア」を中心として、生徒の心を耕す活動を充実させている	52.6%					44.7%				4.6%
	8	学校は、子どもたちに他人と協調し、思いやる心や感動する心を育てている	44.7%					55.3%				0.0%
	9	教師は一人一人の生徒の心に寄り添い、親身になって指導したり、相談にのっている	60.5%					34.2%				5.3%
健 や か な 体 の 育 成	10	生徒が、自分の成長に関心をもち、毎日規則正しい生活を心がけることができるよう指導している	39.5%					52.6%				7.9%
	11	生徒は、授業や体育的な行事、部活動をとおして、心や体が鍛えられている	23.7%					65.6%				10.5%
	12	学校は、子どもたちに必要な体力や、健康に気をつけて生活する意識を育てている	34.2%					60.5%				5.3%
生 き 方 教 育 の 推 進	13	生徒は、友達や先生、地域の方にすすんで挨拶をし、時間や約束を守ってけじめある生活を送っている	15.4%					68.4%				15.8%
	14	生徒は、行事などの活動をとおしてお互いに支え合い、高め合う関係づくりができている	47.4%					50.0%				4.6%
	15	学校は、「いのち」や「生き方」を見つめさせる活動を実践し、いのちの尊さに対する意識を高めている	31.6%					60.5%				7.9%
安 全 安 心 な 環 境 の 確 保	16	学校は、いじめや困ったことがあった場合、速やかに組織的に対応している	63.2%					28.9%				7.9%
	17	学校は、安全指導や避難訓練をとおして、安全に対する意識を高めている	47.4%					50.0%				4.6%
	18	学校の施設・設備・道具などは、きちんと点検・整備がされていて、安心して使うことができる	36.8%					63.2%				0.0%
家 庭 や 地 域 と の 連 携	19	学校は、生徒の様子や教育活動に関する情報を、各種通信やホームページ等で発信している	36.8%					57.9%				5.3%
	20	学校は、校区の小学校やPTA、校区青少年健全育成会などとの連携を深めて活動している	31.6%					65.8%				4.6%
	21	生徒は、地域貢献活動やボランティア活動にすすんで参加したり協力したりしようとしている	50.0%					47.4%				4.6%
教 師 の 力 量 向 上	22	学校は、現職研修をとおして教育課題に対する専門性と力量向上に努めている	44.7%					52.0%				4.6%
	23	学校は、教職員一人一人がもっている学校や生徒への思いを大切に教育活動を展開している	42.1%					57.9%				0.0%
	24	学校は、教職員組織の支援体制強化や機能強化を図っている	31.6%					57.9%				10.5%
	25	学校は、個人の働き方改革への意識向上を旨とするともに、校務多忙化の軽減を推進している	10.5%					60.5%				28.7%

<本年度の結果より>

・25項目中23項目で肯定的な評価が9割程度であり、本年度の重点努力目標に向けて、教職員が共通理解のもと、取り組みを進めることができたと考えます。

○問7,8,9…肯定的な回答が9割以上になっています。特に問8では全員が肯定的な回答をしています。教職員が、多様性を受容し、協力することの価値を生徒に伝えているといえます。

○問9,10…肯定的な回答が9割を超え、うち6割が「そう思う」と回答しています。一人一人への細やかな対応、学年や分掌を中心とした組織的対応を心がけていることの成果と捉えます。

●問4,5,6…3項目とも「そう思う」の割合が低くなっています。いずれも「おおむねそう思う」が多いことから、今後「そう思う」を旨ざしていくために教育課程や評価の見直し、授業改善を進めていく必要性を感じます。

●問13…「そう思う」の割合が他と比べ小さくなっています。生徒会や委員会活動など、生徒の主体的な活動を支援することをとおして、改善を図りたいところです。

●問25…教育活動に熱心に取り組む教職員が多いことが豊岡中の強みです。一方で、3割程度の教職員が多忙感を感じていることがわかります。教育活動の目標を精査し、質と量のバランスの取れた校務となるように調整する必要があります。